

## 研修企画部

### 1 教育研修

国レベルの教育研修ニーズを把握し、科学院全体の教育研修のあり方を企画すること、具体的な対応やガイドラインを提供するための実証的研究を行なうことが当部の運営方針とされているが、現状は「研修企画部」という名称にふさわしい教育研修が行われていないように思われる。他の研究部との整合性を図るとともに、コース全体の企画と評価にどのように関わっていくのか検討するべきである。

なお、今後も国際協力室を中心に研修を充実強化すべきである。

### 2 調査研究

難病の疫学、施策評価、食品衛生監視員の教育研修、障害者の健康把握、食品中の放射線核種の摂取量調査などが実施されているが、そもそも「研修企画部」とは何を使命としているのか検討のうえ、整理する必要があるのではないか。

なお、国際協力に関する研究を積極的に実施すべきである。また、他分野や他機関との共同研究の可能性を追求すべきである。

## 研究情報センター

### 1 教育研修

このセンターは、情報処理に関する専門専攻課程、短期課程の教育研修をよく行っていると評価できる。

なお、教育研修を受けた者の司書の資格習得や研修後の追跡をして、アウトカム評価を行うことも必要である。

また、このセンターが有する科学院全体に対するサービス機能についても常に充実を心がけて欲しい。

公衆衛生のメッカとして歴史的資料の公開も心がけて欲しい。

### 2 調査研究

他の研究部と比較して、研究費の総額は大きいといえる。研究論文も着実に発表されているので評価できる。

厚生労働省の諸研究所のネットワークやホームページの効率化の支援なども考えて欲しい。